

Business
Report

へんしん

第45期 第2四半期

[平成27年4月1日~平成27年9月30日]



強力吸引作業車大集合!
(吸引力:風量10~140m³/min)



兼松エンジニアリング株式会社

証券コード: 6402



代表取締役会長
山口 隆士



代表取締役社長
佃 維男

CONTENTS

- 1 ごあいさつ
-
- 2～3 財務ハイライト
-
- 4 財務諸表
-
- 5～6 事業概要
-
- 7～8 製品トピックス
-
- 9 トピックス
-
- 10 会社情報

株主の皆様へ

株主の皆様におかれましては、益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。
また、平素より、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。

第45期第2四半期決算のご報告として「BUSINESS REPORT へんしも」をお届けいたします。

中期経営計画・第45期全社活動方針

当期は、中期経営計画（3ヶ年）「S・I・N・C・A」（一進化・深化・真価一）の最終年度であり、重点実施事項としまして

1. 製品とサービスの進化と技術の深化による、顧客満足の向上
2. 新製品開発・新市場開拓による
顧客ニーズへの対応と企業価値の向上
3. 活力あふれる組織の創造

に取り組んでおります。

株主の皆様におかれましては、変わらぬご支援を賜りますようお願い申し上げます。

平成27年11月

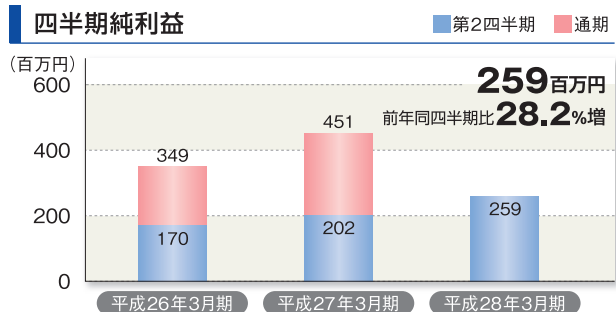
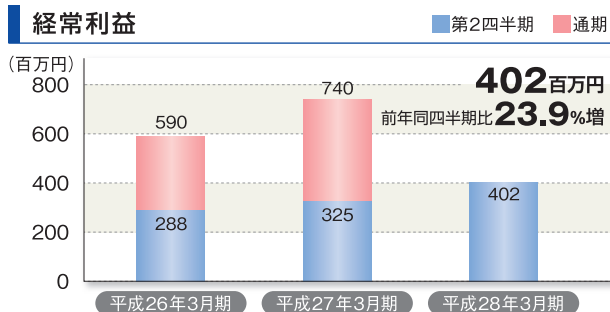
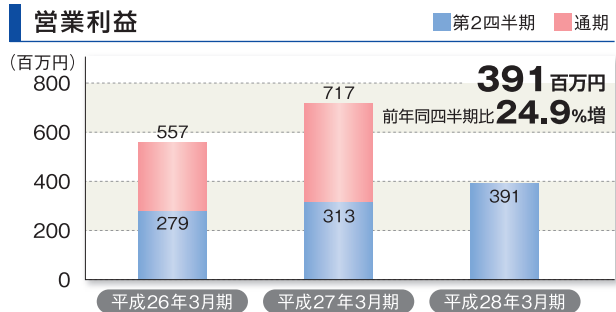
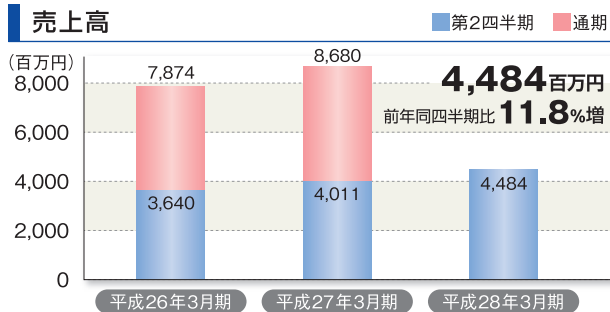
営業の概況等

当第2四半期における我が国経済は、在庫調整の長期化や中国をはじめとする海外経済の減速といった先行き懸念はあるものの、企業の設備投資意欲は底堅く、緩やかながらも回復が確認されております。

当第2四半期は、全国的な幅広い受注に支えられ、活発な生産活動を維持いたしました。その結果、前年同四半期に比べ増収・増益の結果となりました。

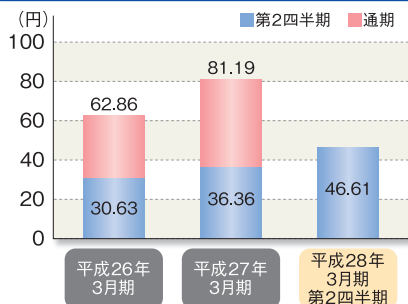
業績(数値)につきましては、前年同四半期に比べ受注高は96百万円減の4,824百万円(前年同四半期比2.0%減)、売上高は473百万円増の4,484百万円(前年同四半期比11.8%増)となりました。損益につきましては、営業利益は78百万円増の391百万円(前年同四半期比24.9%増)、四半期純利益は57百万円増の259百万円(前年同四半期比28.2%増)を計上することとなりました。

平成28年3月期第2四半期の業績ハイライト

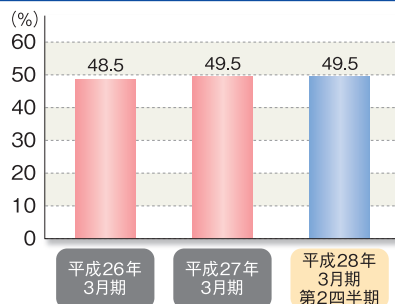


財務分析指標の推移

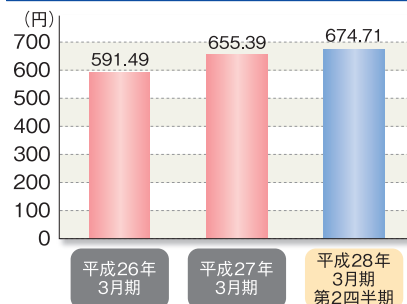
1株当たり純利益



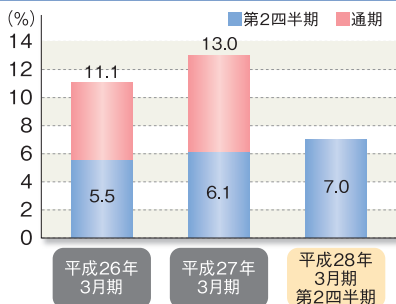
自己資本比率



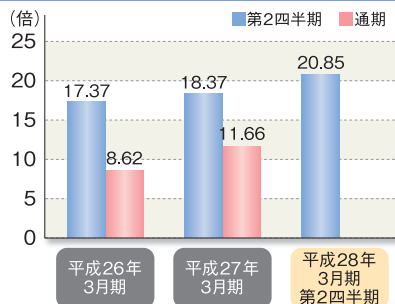
1株当たり純資産



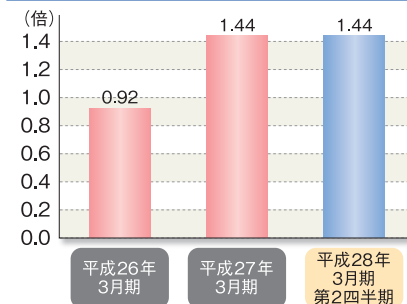
ROE (自己資本利益率)



PER (株価収益率)



PBR (株価純資産倍率)



通期業績予想

項目	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
通期予想	9,000百万円	730百万円	750百万円	492百万円	88円69銭

財務諸表

貸借対照表

(単位:千円)

科 目	当第2四半期末 (平成27年9月30日)	前 期 末 (平成27年3月31日)
(資産の部)		
流動資産	5,434,954	5,206,793
固定資産	2,136,385	2,156,272
有形固定資産	1,830,868	1,854,319
無形固定資産	82,495	79,737
投資その他の資産	223,020	222,215
資産合計	7,571,340	7,363,066
(負債の部)		
流動負債	3,553,454	3,467,702
固定負債	267,259	252,142
負債合計	3,820,713	3,719,844
(純資産の部)		
株主資本	3,747,274	3,638,243
資本金	313,700	313,700
資本剰余金	356,021	356,021
利益剰余金	3,079,338	2,970,307
自己株式	△1,785	△1,785
評価・換算差額等	3,351	4,978
純資産合計	3,750,626	3,643,221
負債純資産合計	7,571,340	7,363,066

損益計算書

(単位:千円)

科 目	当第2四半期 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	前第2四半期 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
売上高	4,484,499	4,011,146
売上原価	3,349,205	3,007,186
売上総利益	1,135,294	1,003,959
販売費及び一般管理費	743,715	690,446
営業利益	391,578	313,512
営業外収益	11,444	11,496
営業外費用	348	7
経常利益	402,674	325,002
特別利益	—	19
特別損失	87	2
税引前四半期純利益	402,587	325,018
法人税等	143,468	122,917
四半期純利益	259,119	202,100

キャッシュ・フロー計算書

(単位:千円)

科 目	当第2四半期 (自平成27年4月1日 至平成27年9月30日)	前第2四半期 (自平成26年4月1日 至平成26年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー	△363,449	112,201
投資活動によるキャッシュ・フロー	236,787	△83,824
財務活動によるキャッシュ・フロー	△140,472	△97,323
現金及び現金同等物の減少額	△267,133	△68,946
現金及び現金同等物の期首残高	983,113	841,815
現金及び現金同等物の四半期末残高	715,979	772,868

当社は環境整備機器の製造販売を行っています。
 その中でも産業廃棄物処理関係が主体であり、各種製品の特徴及び売上推移は、次の通りです。

強力吸引作業車・汚泥吸引作業車

売上高 **3,282**百万円

国内では大きなシェアを占め、産業廃棄物等の収集運搬に用いられるとともに、様々な付加機能により用途を広げています。

〈用途〉

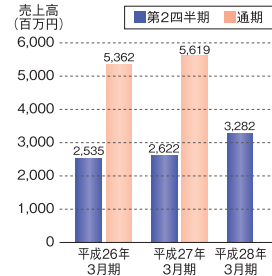
- 廃棄物の収集運搬
- 高深度地下の汚泥回収
- 汚泥の長距離吸引



超強力吸引作業車 (ST-13BWP)



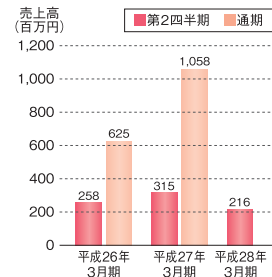
強力吸引作業車 (SM-06CVJP)



新製品等/その他

売上高 **216**百万円

新製品やその他の区分に属さない製品及び修理が含まれています。

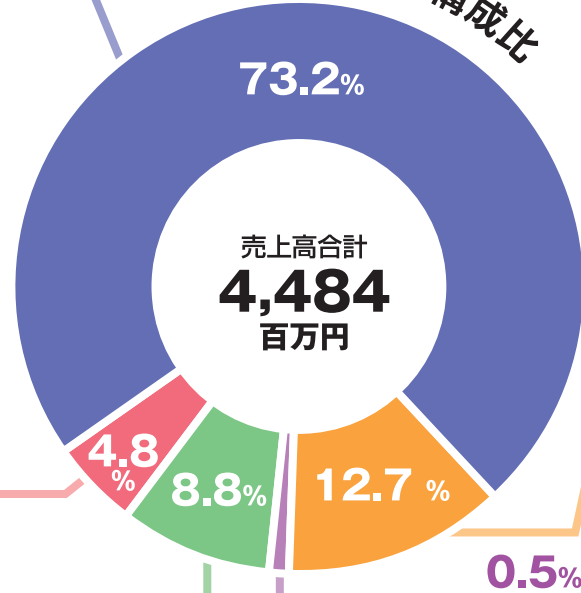


定置型吸引機 (NEL-75SV)



水循環式排水管清掃車 (CS-08DSPJ)

製品別売上高 構成比



高圧洗浄車・ビルメンテナンス用清掃車

売上高 **571**百万円

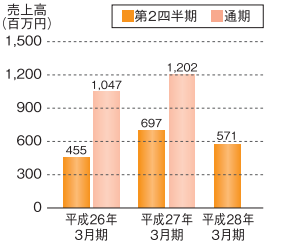
高性能の実現と誰にでも使用できる使い易さで市場に浸透しています。強力吸引作業車につぐ当社第2の主力製品となっています。

〈用途〉

- 下水道管の洗浄
- ビル配管システムのメンテナンス
- 熱交換器の清掃



超高圧洗浄車 (JS-04SS2270A)



粉粒体吸引・圧送車

売上高 **21**百万円

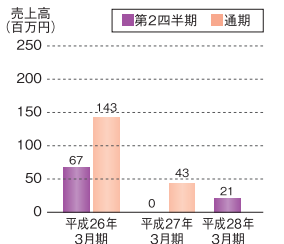
吸引機能と加圧圧送機能を組み合わせ、粉粒体の長距離・高揚程搬送を行います。

〈用途〉

- 石灰・セメント等粉体原料の回収・リサイクル
- 焼却灰の回収運搬



粉粒体吸引圧送車 (SQ-13DVFP)



部品販売

売上高 **392**百万円

当社製品に関連する部品の売上げです。



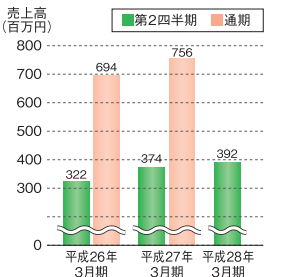
バルブ



中間ジョイント



アタッチメント



2段切換型 3トン超高压洗浄車 (JS-03SS1850AD(S))



今回の車両はこれまでの洗浄車のイメージをガラリと変えた、「コンパクト」かつ「デザイン重視」の車両となっています。従来とは異なるアプローチで設計しました。コンパクトなだけでなく、2段切換式ポンプを搭載しているため、都心部の狭い現場でも超高压洗浄作業と下水管清掃作業等が可能な1台二役の洗浄車です。



操作盤



車両後面

空冷式ブロワ搭載 定置型吸引機 (NEL-75SV)



1. 水を使いません

- 冷却水を必要としないので、給排水が不要です。
- 冷却水切れによるブロワの焼き付きがありません。
- 従来の湿式ユニットが無いので、不凍液などの凍結対策が不要です。

2. 高真空化

- 従来の湿式ブロワと同等の高真空を発揮できます (-93kPa)。

3. 環境にやさしい

- 従来の湿式ユニットが無いので、汚濁水おたくが発生しません。

中型免許で運転可能 強力吸引作業車 (SM-05CVP)



5トン車架装の強力吸引作業車です。4トン車よりタンク容量・積載量が大きく取れ、大型車では対応できない狭い場所での作業も可能な、バランスの取れた車両です。また、4トン車と同等のホイールベース車に架装することで、よりコンパクトで小回りの利く車両として活躍します。

総重量が11トン未満と中型免許で運転できることも魅力の一つです。

海外向け強力吸引作業車・高圧洗浄車納入

カンボジアのプノンペン市向けに強力吸引作業車 (MP-08BVP) 2台、高圧洗浄車 (JS-04W1820) 2台を納入しました。今回でカンボジアへの納入実績は合計8台となりました。



サウジアラビアにて操作指導を実施

サウジアラビアのヤンブーにて強力吸引作業車 (SM-06CVP) と放水・散水車 (AR-150P) の操作指導を実施しました。車両の操作方法や保守点検について指導を行い、操作・点検に関する試験も併せて行いました。現在、この製品はヤンブーにある巨大な製油所にて日常保全業務に使用されています。





会社の概要

設立年月日 昭和46年9月1日
 資本金 313,700,000円
 従業員数 192名
 事業内容 強力吸引作業車、高圧洗浄車等
 環境整備機器の製造販売

役員

代表取締役会長 山口 隆士
 代表取締役社長 佃 維男
 常務取締役 山本 琴一
 取締役 柳井 仁司
 常勤監査役 中村 修身
 社外監査役 西岡 啓二郎
 社外監査役 平井 雄一

事業所

本社 〒781-5101 高知市布師田3981-7
 TEL (088) 845-5511 FAX (088) 845-5211

明見工場 〒783-0007 高知県南国市明見913-11
 TEL (088) 864-1506 FAX (088) 864-1167

技術センター 〒783-0007 高知県南国市明見898-20
 TEL (088) 864-1771 FAX (088) 864-2032

東日本支社
 東東京支店/ 〒103-0015 東京都中央区日本橋箱崎町20-1
 西東京支店 アンソレイエ・オオタ6F
 TEL (03) 3667-7330 FAX (03) 3667-7333

東北・北海道支店 〒982-0012 仙台市太白区長町南4-12-27 NS泉崎2F
 TEL (022) 248-2991 FAX (022) 248-2995

札幌営業所 〒004-0041 札幌市厚別区大谷地東1-3-23 山勇ビル5F
 TEL (011) 893-0861 FAX (011) 893-0860

名古屋支店 〒462-0013 名古屋市中北区東味鏡1-702
 TEL (052) 902-5538 FAX (052) 902-5525

西日本支社
 大阪支店 〒566-0064 大阪府摂津市鳥飼中2-2-43
 TEL (072) 653-1136 FAX (072) 653-1350

中四国支店 〒739-0026 広島県東広島市三永2-8-16 太田ビル1F
 TEL (082) 426-2131 FAX (082) 426-2133

福岡支店 〒810-0001 福岡市中央区天神3-10-1 天神源氏ビル6F
 TEL (092) 761-7761 FAX (092) 761-7760

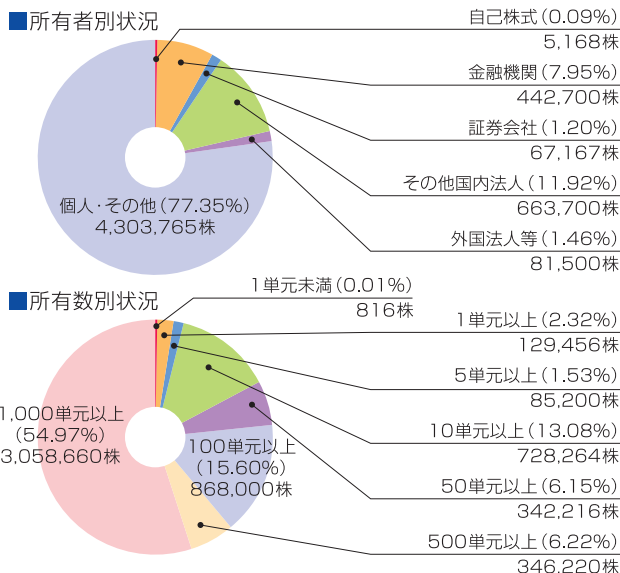
株式の状況

会社が発行する株式の総数 17,576,000株
 発行済株式の総数 5,558,832株
 (自己株式5,168株を除く)

株主数 1,506名
 大株主

株主名	持株数	持株比率
株式会社扇港鋼業所	530,600株	9.54%
兼松エンジニアリング従業員持株会	496,300株	8.92%
山本 琴一	427,100株	7.68%
三谷 浩 溢	425,360株	7.65%
山口 隆 士	316,832株	5.70%
山本 吾 一	262,860株	4.73%
柳川 裕 司	197,860株	3.56%
株式会社四国銀行	152,100株	2.74%
坂本 洋 介	133,848株	2.41%
日本トラスティ・サービス信託銀行 株式会社(信託口)	115,800株	2.09%

株式分布状況



株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当 毎年3月31日(中間配当を行う場合は毎年9月30日) その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

【株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について】

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、下記の電話照会先にご連絡ください。

株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人事務取扱場所

大阪市中央区北浜四丁目5番33号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(郵便物送付先) 〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎0120-782-031

(インターネットホームページURL)

<http://www.smtb.jp/personal/agency/index.html>

【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます。)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

公告方法 電子公告(当社ホームページ URL <http://www.kanematsu-eng.jp/>)

ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。

上場証券取引所 東京証券取引所市場第二部

K&B 兼松エンジニアリング株式会社

KANEMATSU ENGINEERING CO.,LTD.

本社 〒781-5101 高知市布師田3981番地7

TEL.(088)845-5511 FAX.(088)845-5211

<http://www.kanematsu-eng.jp/>

R100

古紙配合率100%再生紙

このビジネスレポートは、環境に配慮し、再生紙と植物油インキを使用しております。

